

# 運営体制

## 光創起イノベーション研究拠点

### 運営協議会

#### 運営協議会WG

役割 運営協議会の補佐

### 運営委員会／研究推進委員会

役割 実施計画書の作成  
活動状況報告書の作成

### 事業化推進委員会

役割 研究成果の事業化  
知財関係等調整

### 広報委員会

役割 研究業績等の広報、外部発表などの把握

### 設備運用委員会

役割 設備利用ルールの策定  
利用状況の把握  
維持管理  
安全管理  
改修計画  
セキュリティ(入退室管理)

### 事務局

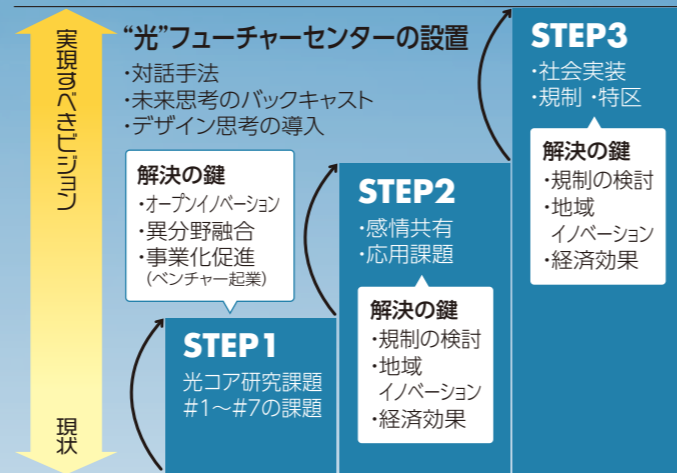
# 運営の趣旨

## 設定した将来の社会ニーズに基づく課題(研究開発課題)

- 1 波面制御光源による産業・医療分野のパラダイムシフト
- 2 赤外分光計測技術の革新と分子間相互作用の解明
- 3 革新的時空間像構築技術(イメージング)の実用化
- 4 時空間遠隔制御(光リモート)技術の革新
- 5 疾病早期診断システムの実用化
- 6 遺伝子光制御ツールの構築
- 7 事業化推進システムを革新するイノベーション研究



## 課題解決に向けたプロセス



# 時空を超えて 光を自由に操り豊かな持続的社會を実現する 光創起イノベーション研究拠点

文部科学省

地域資源等を活用した産学連携による国際科学イノベーション拠点整備事業



### 学内マップ



## 光創起イノベーション研究拠点

〒432-8561 静岡県浜松市中区城北3-5-1 静岡大学浜松キャンパス内  
TEL:053-478-1650

### 光創起イノベーション研究拠点 運営協議会

- 書馬 明 (浜松ホトニクス株式会社 代表取締役社長)
- 中村 達 (浜松医科大学 学長)
- 加藤 義章 (光産業創成大学院大学 学長)
- 伊東 幸宏 (静岡大学 学長)



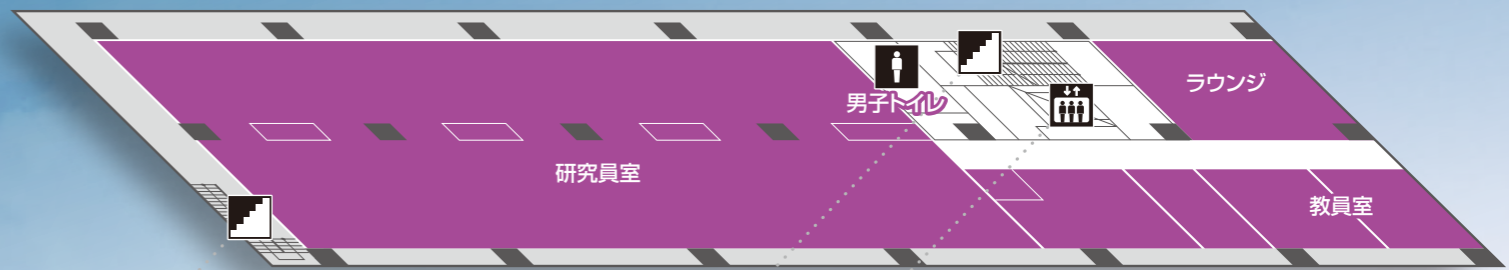
# 光創起イノベーション研究拠点

## Innovative Photonics Evolution Research Center

様々な場所での多様な生活を営むための持続的・社会システムの実現を目指し、  
 光の波長・位相・強度について時空を超えて自由に操る  
 革新的研究を課題とする。  
 光の可能性を拡大してきた浜松地域の独自の資源によって、  
 自然界の未知現象の解明手段を実現してきた。  
 光技術のパラダイムシフトを誘起し、  
 時空を超えて人同士が互いにかかわる生活、  
 何時までも若く安心して有意義な生活を送る事ができる社会を実現する。

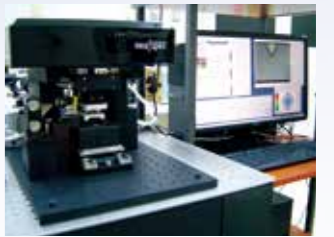
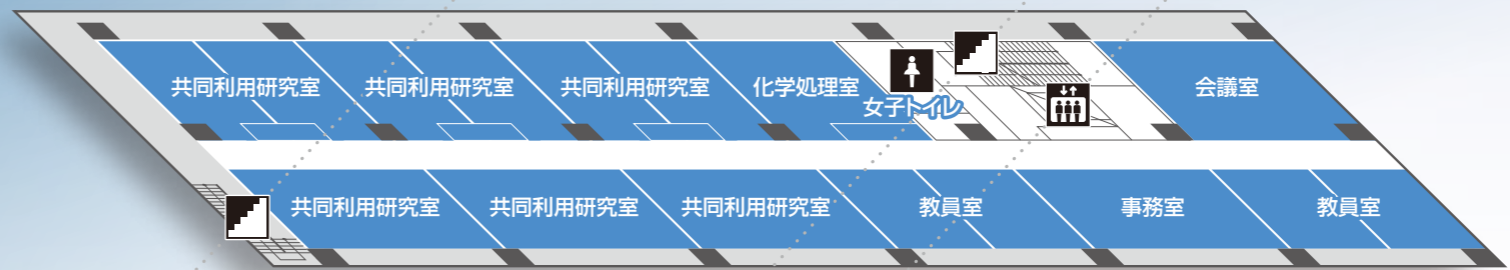
### 5F 研究員室 (Under One Roof)

● 事業化推進システムを革新するイノベーションの研究



### 4F 参画機関プロジェクト研究室

● 遺伝子光制御ツールの構築 ● 疾病早期診断システムの実用化



**赤外顕微鏡装置**  
 広帯域リアルタイム  
 赤外分光顕微鏡の開発に使用

### 3F 光電子デバイス関連ベンチャー企業

● 革新的時空間像構築(イメージング)技術の実用化 ● 赤外分光計測技術の革新と分子間相互作用の解明



**撮像素子テスター・プローバー**  
 撮像素子をウェハ段階でプロービングし、  
 遮光/光照射状態で機能テストを行う

### 2F 光電子デバイス製作クリーンルーム・共同利用研究室

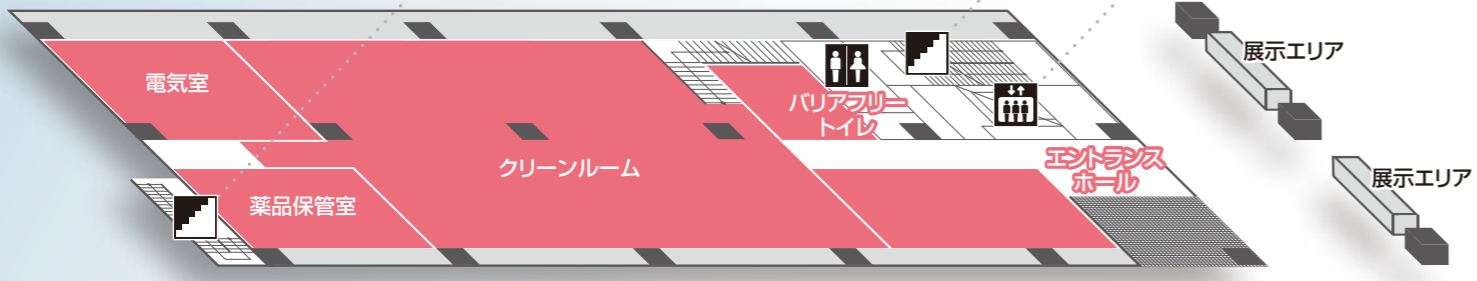
● 光時空間遠隔制御(光リモート)技術の革新



**遠赤外・THz 波長域用検出器**  
 高精度 THz 分光測定装置の開発に使用

### 1F 光電子デバイス製作クリーンルーム

● 波面制御光源による産業・医療分野のパラダイムシフトの実現



**電子線描画装置**  
 波面制御光源の製作のため、ナノメートルオーダーのパターンを形成

エレベーター
 階段
 トイレ  
 構造/鉄筋コンクリート造 延べ面積/3,648㎡  
 建築面積/729㎡ 高さ/約25m